

別表7

## 自衛消防隊の編成と任務(その2 地区隊)

地区隊長(担当区域の初動措置の指揮体制を図るとともに自衛消防隊長(本部)への報告連絡を行う。)		
地区隊の編成(平常時)		
階 地区隊長 ( )	<ul style="list-style-type: none"> <li>— 通報連絡担 ( )</li> <li>— 消火担当 ( )( )</li> <li>— 避難誘導担 ( )( )</li> <li>— 安全防護担 ( )</li> <li>— 救護担当 ( )( )</li> </ul>	階 地区隊長 ( )
階 地区隊長 ( )	<ul style="list-style-type: none"> <li>— 通報連絡担 ( )</li> <li>— 消火担当 ( )( )</li> <li>— 避難誘導担 ( )( )</li> <li>— 安全防護担 ( )</li> <li>— 救護担当 ( )( )</li> </ul>	階 地区隊長 ( )
平常時の任務		警戒宣言発令時の組織編成と任務
通報連絡担当	防災センターへの通報及び隣室各室への連絡	情報収集担当として編成し、テレビ、ラジオ等により情報を収集する。
消火担当	消火器等による初期消火及び本部隊消火班の誘導	点検担当として編成し、担当区域の転倒、落下防止措置を講ずる。
避難誘導担当	出火時における避難者の誘導	平常時と同様の編成とし、本部の指揮により、避難誘導を行う。
安全防護担当	水損防止、電気、ガス等の安全措置及び防火戸、防火シャッターの操作	点検担当として編成し、上記の消火担当の任務に同じ。
救護担当	負傷者に対する応急処置	応急措置担当として編成し、危険箇所の補強、整備を行う。